

川根本町には13か国96人の外国人住民が暮らしているのをご存知ですか？
 広報紙では、町内に住みご活躍される外国人住民について「外国人住民のための第二の故郷」創出支援としてご紹介させていただいています。
 今回は、町内で新たにゲストハウスを準備中の塚島クレアさんをご紹介します。



私たち、川根本町に住んでいます！



塚島クレア・史朗 さん夫妻

★クレアさんプロフィール★

- アメリカ合衆国カリフォルニア州出身。
- 現在はオンラインで子ども向けの英語教室を行っている。
- 2022年に川根本町に移住
- 藤川区（小井平）でゲストハウスみかんせいを制作中。



◀ゲストハウス前に立てかけてある木製の板には、ゲストハウス作成に携わった人たちのサインが記載されている。

ゲストハウスみかんせい

🏠 元藤川829-2
 ✉ Mikanseimemo@gmail.com

- ・訪問の際はメールで日程確認の上、日程調整を行ってください。
- ・観天寺の正面通り沿い



▲ Instagram
 はこちらから



▲ Facebook
 はこちらから

Interview ～心安らぐ空間を～

アメリカの大学で美術や日本の歴史について勉強していて、特に「浮世絵」が好きでした。学生の時に、2週間観光で日本を訪れ、更に日本という国が好きになりました。卒業後はWebデザイナーとして活動していましたが、日本に住みたいという強い想いから、10年ほど前に来日。その後は牧之原市の中学校で英語講師として活動している時に史朗さんに出会いました。

川根本町に移住した理由は「田舎が好きだったから！（笑）」アメリカの故郷が田舎だったこともあり、山や川に囲まれたこの町は、実家のような環境でとても居心地が良く心が落ち着きます。またこの町に住んで、人々の温かさに驚きました。ゲストハウスを作る時も、この町で知り合った移住者の友達や、地域の皆さんなど、大勢の人が手伝いに来てくれたり、ご近所さんが野菜や手作りの料理を差し入れてくれたりすることもあります。一人で全てやるのは大変だけど、皆さんが協力してくれることで、お話や交流をしながら楽しく活動ができるのでとても嬉しいです！

ゲストハウスを作ろうと思ったきっかけは、海外の人と地域の人との交流のキッカケになればという思いからです。私自身、日本に来たときは言葉が分からなかったため、交流をしたくても話す機会や環境がありませんでした。ゲストハウスが、そんな自分と同じ境遇を持つ海外の方と地域の人や訪れた方とのコミュニティになることを願っています。3月末に仮オープンするので気軽に遊びに来てください！



▲室内の壁には大きな黒板があり、子どもたちが自由に絵を描いたり、ゲストハウスの設計の打ち合わせなどに使用している。



▲オープンに向けて改装中の一室。中央の明かりは太陽をイメージしている。奥は映画や親子向けの英語教室として使用する予定。